

3年「足りない気持ちは何だろう」

【主題名】おたがいに気持ちよく

【内容項目】B「礼儀」

(実践から授業改善のポイント)

※相手の立場や気持ちに応じて真心をもって接する態度を養うために

イラストを見ながら、嫌な気持ちになったり感じが悪かったりする行動を話し合う中で、「家の上がるときにくつをそろえない」、「人の家のものを勝手に触ったり使ったりする」、「図書館でおしゃべりする」、「地域の人にあいさつしない」等、よくない行動を直すためにはどうするかという方向に流れてしまわないように注意する。

※教材を有効に活用するために

自分の気持ちを優先してしまって、友達の家ではしゃいでしまったり、図書館でおしゃべりに夢中になってしまったりということは、生活の中でよくあることであり、子供たちにとって想起しやすいことだろう。

注意されたことによっては自分の行動や態度がよくなかったことに気づき、嫌な気持ちになったことも経験しているかもしれない。

イラストの登場人物のそれぞれの気持ちを想像し共感することで、価値に迫ることができる。

普段の生活の中で、経験した場面を思い出させる。

導入で教師の体験を話す。

「電車の中で、高齢の方に席を譲ったんだけど、その人は、何も言わずに、先生の顔も見ないで座ったんだよ。先生は、何だか悲しい気持ちだったな。」

「みんなもこんな気持ちになったことないかな?」

発問①

「『お友達の家に行つて』遊びに来た友達の気持ち・家に招いた友達の気持ち

『教室で』割り込んで先生と話そうとしている友達の気持ち・割り込まれた友達の気持ち

『図書館で』おしゃべりしている人たちの気持ち・周りの人たちの気持ちを考えましょう。」

C: 早く遊びたいな。

C: 大きい冷蔵庫。何が入っているのかな。

C: ねえ、先生、聞いて聞いて。

C: この本おもしろいよ。

C: 何て書いてあるの。

発問②

「自分で気づかないうちに周りの人に嫌な思いをさせてしまっていることがあるんだね。どんな気持ちを大切にしたらいいんだろう?」

C: 自分のことだけじゃなく、相手のことを考える気持ち。

C: 友達を大事にする気持ち。

C: 周りの人たちに迷惑をかけないようにしようという気持ち。

◎「通学路でのあいさつの場面を実際にやってみよう。」

C: あいさつしないと悪いなあっていう気持ちになる。

C: よく知らない人だし・・・ちょっと恥ずかしい。

C: 挨拶してもらわないと悲しい。 C: どうして挨拶してくれないのって思う。

C: 先生には挨拶しているのに・・・ボランティアの人がかわいそう。

C: いつも見守ってくれている人に失礼だと思ふ。

発問③

「みんなが気持ちよく生活するためにお互いが大切にしたいことどんなことだろうね。」

C: 思いやりの気持ち。

C: 迷惑をかけてないかなと周りを気つかう気持ち。 C: 少し遠慮する気持ち。

迷惑をかけてしまっている人物の気持ちにも共感させることで、足りない気持ちに気付くことができる。

なぜ先生は悲しい気持ちになったのだろうか。
先生は席を譲った人にどうしてほしいか。
これからみんなで、「相手に対する大切な気持ち」について考えていくのきっかけとする。

先生に挨拶をしたあと、「お帰りなさい」と笑顔で子供たちに声をかけるボランティアの人、声をかけられたのに挨拶をしない子供の様子を教科書通りに動作化する。
ボランティアの人、挨拶しない子供の感じ方や思いを、学級全体で交流し十分考えさせたい。
【一つの場面について時間をかけて実演してみる】

なかなか礼儀という言葉は子供たちからは出てこないが、説話を通して、相手の立場や気持ちに応じた温かい対応を考えることが真心でありみんなが気持ちよく生活するために大切な心であることを感じさせたい。

○教材が、イラストによって進行しているの、行動に注目してしまう児童が多い。丁寧に登場人物の気持ちを考えさせることが大事。

○こつこつ場面ではこんな態度に気がついて、といった生活指導にならないように気をつける。

○迷惑をかけている子供たちに足りない気持ちを考えさせることで、どんな気持ちを大切にしたらよいか気づかせよう。

○先生には気持ちよい挨拶ができるのにボランティアの人には態度を変えるところから、「失礼な態度」ということに気づかせたい。

○説話から、授業を振り返り、真心・礼儀の意味を考えさせたい。

自分の気持ちを優先してやりたいようにしてしまうと、感じが悪い行動となったり、迷惑をかけたりと、相手に嫌な思いを抱かせてしまうことに気づかせる。

通学路での挨拶の場面は実際に演じてみることで、ボランティアの人の気持ちや挨拶しなかった子供の思いなども深く考えることができる。イラストのほかの場面は、自分事として考えよう。